



中部大学春日丘高校

## 平成29年度 第1回 運営指導委員会

## 開催報告

## ● 運営指導委員会の開催

SGH指定校は校外に運営指導委員を委任することが定められています。本校では春日井市の企業、行政機関、教育機関などに運営指導委員をお願いし、取組について報告し、助言をいただいています。7月22日（土）には本年度第1回の運営指導委員会を開催しました。

## ◆ 日時

7月22日（土） 11:00～12:00

## ◆ 出席者

運営指導委員 6名

木野瀬印刷株式会社

愛知教育大学教育学部

OKD株式会社

青年海外協力協会

春日井市教育委員会

春日台特別支援学校

本校職員 9名

木野瀬 吉孝 委員

戸田 茂 委員

河口 悟 委員

佐々木 学 委員

山田 勝史 委員

椎葉 林蔵 委員

## ◆ 運営指導委員会議事内容

## 1 ご挨拶

太田副校長より日頃のお礼と本校の現状についてお話ししました。

## 2 運営指導委員自己紹介

今年度から運営指導委員をお引き受けいただいている委員（戸田委員、佐々木委員）から自己紹介がありました。

### 3 事業報告

本年度のSGH取組について担当の星野が説明をしました。

6月に実施された中間自己評価について、そして今後のビジョンについてお話ししました。

今年度はより地域に根付いたフィールドワークを行っていききたいこと、他校と連携したワークショップを開催し生徒の発信の場を増やしていきたいことなどをお伝えし、より良い取組のためのご助言を伺いました。

また、国際コース主任の浅井よりゼミ活動についてご報告しました。

### 4 質問及びご助言（一部抜粋）

事業報告を受け、委員の皆様より質問やご助言をいただきました。

#### ・SDGsに関する課題研究について

SDGsについての研究をするのであれば、王子製紙など身近な企業にコンタクトを取ってみてはどうか。

王子製紙はCSR活動にも積極的なのでコラボしてくれるかもしれない。

#### ・中華圏との連携について

現状インドネシアとベトナムを中心に交流しているが、中国との接点を持った方がよいのでは？世界の中で今後ますます中国の影響力は大きくなるので、中国のことを良く知ることは大切。

#### ・卒業生の活用について

卒業生にもっと協力してもらってはどうか？特に大学生は身近な先輩として生徒に良い影響を与えてくれることが期待される。大きな講演会ではなく、小規模なグループで生徒と卒業生と話し合ったりする機会があればよい。

#### ・企業との連携について

企画書を持っていけば高校生からの提案でも聞いてくれるはず。その際はただ思いつきの「やりたい」だけでなく、「なぜそう思うか、どうやるつもりか」をしっかりと論理的に説明できるようにしていくことが必要。

各委員の皆様からいただいたご意見は、今後のSGH活動の改善に活かさせていただきます。

